

## 問題

### 【新聞から学ぶ英文法】

○ポイント：名詞を「前から指定する（修飾する）」ものを「形容詞」と言い、現在分詞や過去分詞を単独で使用する場合も形容詞と同様に扱います。

- 例・かわいい男の子→ a cute boy（形容詞＋名詞）
- ・踊っている女の子→ a dancing girl（現在分詞＋名詞）
  - ・叱られた子犬→ a scolded puppy（過去分詞＋名詞）

○ポイント：名詞の「後ろに置いて説明する」ものを「形容詞句・形容詞節」と言い、「動詞の現在分詞（ed形）＋α」や「過去分詞（ing形）＋α」、「不定詞の形容詞的用法（to＋動詞の原形）」や「関係詞（関係代名詞や関係副詞）」がそれに当たります。

- 例・ステージで踊っている女の子→ a girl dancing on the stage（現在分詞＋α）
- ・飼い主に叱られた子犬→ a puppy scolded by his owner（過去分詞＋α）
  - ・話し合うべき問題→ a problem to talk about（不定詞）
  - ・君が知らなかった問題→ a problem which you didn't know（関係代名詞）

二つの「外電小劇場」の見出しを英文に訳してみましょう。

- ①「危ういバランス」
  - ・ヒントは「危うい（形容詞）」＋「バランス（名詞）」
- ②「長靴を履いた犬」
  - ・ヒントは「犬（名詞）」＋「長靴を履いている（現在分詞＋α）」

（中学・高校／英語）

かほく

## ワークシート



▽▽▽

### 和平 危ういバランス

△△△  
ロシア南部チェチェン共和国の首都グロスヌイで、一輪車に乗って綱渡りをする少年。たくさん練習したんだらうね。（タス＝共同）



▽▽▽

### 長靴を履いた犬

△△△  
米ロサンゼルスで、舗装された歩道をブーツを履いて散歩する犬。足を保護できるし、おしゃれでしょ。（ロイター＝共同）

出題者から

写真と見出し、短文で季節や時代を大胆に切り取った外電小劇場は、教材化に便利な記事です。限られた文字数に文章を収めることで、歯切れのいい文章になる「体言止め」を使った形容詞に挑戦しましょう。

（日本新聞協会NIEアドバイザー・名取北高英語科 教諭 大槻欣史）

10月21日付「かほくワークシート」の模範解答

二つの「外電小劇場」のタイトルを英文に訳してみましょう。

① 「危ういバランス」

・ヒントは「危うい (形容詞)」 + 「バランス (名詞)」

**knife-edge balance**

② 「長靴を履いた犬」

・ヒントは「犬 (名詞)」 + 「長靴を履いている (現在分詞 + ㍻)」

**a dog wearing rain boots**